

第 6 号様式（第 5 の 2 関係）

議 事 概 要

会 議 名	令和 8 年度 第 1 回瀬戸内警察署協議会
会 議 日 時	令和 8 年 7 月 30 日（木曜日）午後 3 時 30 分から午後 5 時まで
会 議 場 所	瀬戸内警察署会議室
出 席 者	1 警察署協議会 会長以下 6 人 2 警察署 署長以下 8 人
（会議の概要） 1 会議次第 (1) 開会 (2) 会長挨拶 (3) 署長挨拶 (4) 協議 ア 管内の治安情勢説明 イ 委員による住民の意見・要望の提言等 ウ 諮問に対する意見等 (5) 令和 8 年瀬戸内警察署速度取締り指針説明 (6) 警察業務紹介 (7) 閉会 2 委員からの意見・要望等 (1) 委員から「管内で発生した一連の器物損壊事案について、町内放送で注意喚起してはどうか。」旨の意見があり、警察署から「必要に応じて各自治体へ依頼してまいりたい。」旨の説明があった。 (2) 委員から「自転車の法令違反について積極的に注意指導してもらいたい。また、違反態様に関する広報を実施してもらいたい。」旨の要望があり、警察署から「街頭活動を通じて自転車の法令違反に対する注意指導を行うとともに、チラシの配布や講話による広報活動にも注力してまいりたい。」旨の説明があった。 (3) 委員から「宇検村芦検地区や田検地区にある信号機のない横断歩道において、横断待ち歩行者がいるにも関わらず停止しない車両や、生活道路でも速度を落とさない車両が多い。」旨の意見があり、警察署から「パトカーによる交通指導取締りや駐留警戒等の街頭活動を強化してまいりたい。」旨の説明があった。 3 諮問・答申 警察署長から「管内で発生した事件の検挙に向け、犯人に繋がる有力な情報が必要となるが、地域の眼を活かした子ども見守り活動やツール対策等について、皆様から御意見を伺いたい。」旨の諮問があり、委員から「防犯設備の購入や設置に対する支援事業について、警察の広報紙等で周知を図ってはどうか。」「各学校が独自に発信する安全メールを活用してはどうか。」「道路等の防犯カメラ設置について、警察と地域住民が、それぞれ自治体へ呼びかけてはどうか。」「ながら見守り活動の有用性について地域住民に啓発してほしい。」等の答申があった。	
備 考	